

平成24年度 「愛媛銀行 CSRの取組み」



愛媛銀行
CSR推進室

頭取メッセージ

愛媛銀行は、仏教とともに伝来した約 1500 年の歴史を持つ「無尽」を原点としております。無尽の考えは「思いやり」であり、また無尽の目的は“助け合い”“協力し合い”“補い合い”などの「相互扶助」であります。

創業以来、愛媛銀行に脈々と息づく無尽の精神を実現していくことが、私たち愛媛銀行の社会的責任です。

株式会社 愛媛銀行

頭取 本田元広



愛媛銀行 CSR 宣言

愛媛銀行は、社会の持続的発展を可能にするため、
金融サービス事業を通じて、「ふるさと」に根ざした
企業活動を実践し、公共的使命と社会的責任を果たします。

よりよいサービスの提供

お客さまのニーズにあった質の高い商品・サービスの提供を行います。

コンプライアンス

法令・ルール等を遵守し、公正・適正な企業活動を行います。

社会貢献活動

環境保護、福祉、教育、文化、その他地域社会の貢献に繋がる活動を実践します。

人権尊重

人権を尊重し、働きがいのある職場作りに努め、地域社会に貢献する人材の教育・育成に努めます。

公益財団法人 愛媛銀行ふるさと振興基金



公益財団法人愛媛銀行ふるさと振興基金は、愛媛銀行の創立 40 周年を記念して、昭和 58 年に設立したものです。愛媛県内における産業経済の発展に寄与する産業活動又は文化活動に対して、顕彰事業及び助成事業を継続して行うことにより、ふるさとの振興に寄与してまいります。

平成 25 年 3 月助成 伊吹龍心太鼓保存会の活動

顕彰事業

平成 24 年 4 月 25 日 第 29 回ふるさと振興賞 顕彰式

【顕彰先】

企業の部

株式会社ピーエスシー

株式会社イナミコーポレーション

愛工房株式会社

経営者の部

岡 勉（愛媛日産自動車株式会社 取締役会長）




受賞者の皆様

助成事業

愛媛県内の文化活動等を行う団体及び個人の方々に対する助成を行っています。

【助成実績】 現在までの累計 151 先 / 87,190 千円

【今年度助成先】

| | | |
|------------------|--|---|
| 平成 24 年 9 月 6 日 | 伊予つばき協会（松山市） 浮嶋神社（東温市） 旧西條藩田宮流居合術保存会（西条市） 宮野下村自治会（宇和島市） |  |
| 平成 25 年 3 月 12 日 | さくらゆめ太鼓「夢童」(東温市) 橙黄会（今治市） 駄馬清水町御祭り保存会（八幡浜市） 伊吹龍心太鼓保存会（宇和島市） | |

旧西條藩田宮流居合術保存会実演

ひめぎん CSR 倶楽部

ひめぎん CSR 倶楽部は、行員からの寄付等による「ひめぎん愛・愛ギフト」を主な財源として、環境・福祉・教育及び文化・スポーツへの助成を行うことを目的として設立したものです。

これにより、地域社会の環境改善・福祉の向上、教育・文化・スポーツのレベルアップに寄与してまいります。



助成先等

【助成実績】

| 平成 23 年度 | 平成 24 年度 | 現在までの累計 |
|-----------------|-----------------|------------------|
| 16 先 / 3,950 千円 | 17 先 / 5,015 千円 | 69 先 / 18,122 千円 |

カンボジアへ小学校建設資金を助成

カンボジア王国で地雷処理や自立復興支援活動を行うNPO法人「国際地雷処理・地域復興支援の会」に対して、カンボジアの子どもたちへの教育支援として、タイとの国境付近の小さな村における建設活動に対し、助成しました。（平成 24 年 6 月 27 日）



プノンモイロイスク
ール 7 月に完成！！



感謝状授与式



「今治ジャズタウン実行委員会」を助成

毎年 8 月に開催され、今治市民の行事として定着している「今治ジャズタウン」を運営する「今治ジャズタウン実行委員会」へ活動資金を助成しました。（平成 24 年 8 月 8 日）



「NPO法人新居浜ほっとねっと」を助成

あらゆる暴力に苦しむ女性や子どもたちを支援している「NPO法人新居浜ほっとねっと」へ啓発活動資金を助成しました。（平成 24 年 8 月 13 日）



ひめぎん CSR 倶楽部

「あったか愛媛NPO応援基金」へ寄付

愛媛県がNPO法人の育成支援のために創設した「あったか愛媛NPO応援基金」の活動趣旨に賛同し、助成しました。

(平成24年9月5日)



「小野スポーツ交流実行委員会」を助成

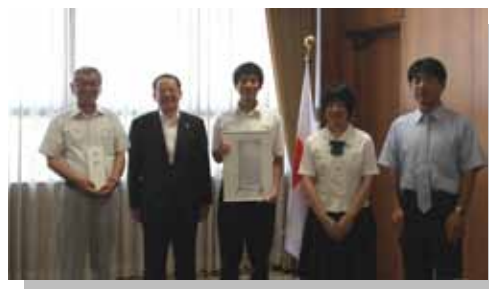
「第3回小野スポーツ交流少年軟式野球大会」における、東日本大震災の被災地中学校の招待費用として助成しました。

(平成24年9月12日)



「愛媛県立三島高等学校フェンシング部」へ 姿見(ミラー)贈呈

平成24年度全国高等学校総合体育大会に出場する愛媛県立三島高等学校フェンシング部へ、練習用の姿見を贈呈しました。(平成24年7月24日)



「松山市青少年育成市民会議」を助成

朝・夕に地域の青少年の見守り活動を行っている「松山市青少年育成市民会議」を助成しました。

(平成24年9月10日)



「公益財団法人愛媛県文化振興財団」を助成

「公益財団法人愛媛県文化振興財団」が主催するクラシックコンサートの運営に対し、助成しました。

助成金は、愛媛県内の中高生を無料招待するにあたり、東予・南予地区の中高生の送迎バス費用として使用されます。(平成24年9月14日)



「公益財団法人愛媛の森林基金」へ寄付

愛媛県と公益財団法人愛媛の森林基金との間で活動協定を締結している「愛媛銀行 ecHo の森」の整備資金として助成しました。

(平成24年9月7日)



「愛媛県立松山東高等学校俳句部」を助成

地域の教育支援と文化発展の観点から、地元高校の更なる活躍と俳句の普及に役立ててもらおうと助成しました。(平成24年9月28日)

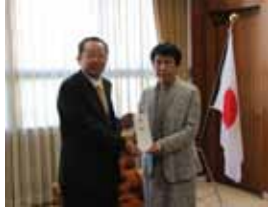


ひめぎん CSR 倶楽部

「NPO法人アトリ工素心居」を助成

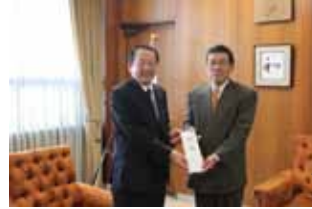
障がい者の芸術感動への支援とアートの観点から、障がい者の人権保護、社会参加への助力活動を行う「NPO法人アトリ工素心居」へ助成しました。

(平成 24 年 10 月 3 日)



「社会福祉法人日野学園」へ TENT を贈呈

障がい者支援活動に取り組む社会福祉法人日野学園に対し、福祉・教育の取り組み活動の一環として運動会・学園祭に使用する TENT 1 張を贈呈しました。(平成 24 年 10 月 24 日)



「NPO法人園でピース」を助成

季節毎に発行している会報や、「花と緑いっぱい運動」の活動費用の一部として助成しました。(平成 24 年 11 月 29 日)



「久谷地区伊予八百八狸保存会」を助成

地域の伝統芸能の継承を通じ、礼を重んじ、青少年を育成することを目的として活動している「久谷地区伊予八百八狸保存会」へ助成しました。(平成 24 年 12 月 20 日)



「えひめ俵口連句会」を助成



歴史的に重要な愛媛の文芸を発展させる活動を展開している「えひめ俵口連句会」に対し、助成しました。
(平成 25 年 1 月 29 日)

「えひめ親守詩大会実行委員会」を助成

「第 1 回えひめ親守詩大会」の運営費用の一部として役立ててもらうため助成しました。
(平成 25 年 2 月 19 日)



ひめぎん愛・愛ギフト

ひめぎん愛・愛ギフト

— 協賛に賛同した行員・嘱託 —
毎月一人 50 円を寄付



— 愛媛銀行 —
会員の寄付総額と同額を寄付

募金活動

チャリティーイベント

ひめぎんCSR倶楽部

教育

文化

スポーツ

ひめぎんCSR倶楽部

公共施設
の拡充

環境

福祉

環境への取り組み



愛媛銀行では、CSRの重点課題と位置付けている環境保護活動の指針として、平成20年に「愛媛銀行環境方針」を制定しました。地域社会の一員として、行員一人ひとりが課題の重要性を認識し、森林整備や使用済み天ぷら油の回収等の環境保全につながる活動を展開することで、地球環境の保護に取り組んでいます。

基本理念

愛媛銀行は、ふるさとの豊かで美しい自然を守り次世代へ引き継ぐことが、地域に対する社会的責任であると考えています。
経営理念である「ふるさとの発展に役立つ銀行」のもと、
全員参加による環境保全への取り組みを積極的に展開していきます。

基本方針

- (1) 環境に関連する法律及びその他要求事項を遵守します。
- (2) 環境に配慮した商品・サービスの提供などを通じて、環境保全活動を支援します。
- (3) 環境マネジメントシステムを構築し、具体的な環境目的・目標を定めて、環境保全活動の継続的な改善に努めます。
- (4) 省エネルギー、省資源、リサイクル活動を推進し、環境への負荷の軽減に努めます。
- (5) 一人ひとりが環境問題に関する認識を深め、環境保全活動への参加を通じて地域社会の環境保全に貢献します。
- (6) 環境方針及び環境に関する取り組みを内外に公表します。

環境マネジメントシステム

愛媛銀行環境方針に基づき、具体的な環境目的などを達成するための体制・手続き等を定めた「環境マネジメントシステム」を本店及び研修所において導入しています。

- (1) 環境目的
 - ・ 電気使用量の削減
 - ・ 用紙類の使用量の削減
 - ・ 産業廃棄物排出量の削減
- (2) CO₂排出量の削減目標
 - ・ 平成25年度、平成26年度の2年間で、24年度比10%のCO₂排出量削減を目指します。



「ムーンナイトSHIKOKUライトダウン」へ参加

中秋の名月に、県民それぞれが温暖化対策を実施するきっかけづくりを目的にライトダウンを呼びかけている、四国4件連携の地球温暖化対策推進事業で、当行も本店・研修所の駐車場及び、県内支店19店舗の看板灯や外灯を消灯しました。(平成24年9月24日～9月30日)



環境への取り組み

「とくしま協働の森づくり事業看板パネル設置」 および「森づくり体験」実施

とくしま協働の森づくり事業関連イベントとして、愛媛銀行「ecHo の森」森づくり活動を行いました。当日は徳島支店行員とその家族と、「社団法人とくしま森とみどりの会」など総勢 23 名が間伐作業や丸太切りの体験を行い、事業看板パネルの設置を行いました。（平成 24 年 4 月 21 日）



「大川クリーン大作戦」実施！

松山商工会議所の『「松山」ふるさとの川保全活動』の趣旨に賛同し、「大川クリーン大作戦」に当行役職員約 30 名が参加し、姫原支店前の河川敷の清掃活動を行いました。

（平成 24 年 10 月 13 日）



「クールビズ」を実施

地球温暖化を防止するため、「チャレンジ 25 キャンペーン」に参加し、平成 19 年度よりひめぎんグループ全体で実施しています。

省エネルギーを推進するために、従来よりも 2 ヶ月長く期間を拡大して実施しました。（平成 24 年 5 月 1 日～10 月 31 日）



「愛媛の 3R 企業展」へ参加

優良モデルの存在を広く知ってもらうために、認定された製品や事業所・店舗の取り組みを展示、紹介する展示会がエミフル松前で開催され、当行からもブースを出展しました。

（平成 24 年 10 月 6 日・7 日）



当行は平成 23 年度の愛媛県資源循環優良モデル認定制度において、優良循環型事業所の認定を受けました！

「ウォーム・ビズ」を実施

温室効果ガス削減を目的として、「ウォーム・ビズ」を開始しました。空調の温度設定を 20 にする他、退行時刻の 1 時間前を目処に空調機を停止するなど、環境保全に対する取り組みを積極的に実施しました。

（平成 24 年 12 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日）

WARM BIZ

「愛媛マラソンコース・クリーンアップ活動」実施

愛媛県が主催する「ボランティアチャレンジ 2012」の一環として、愛媛マラソンコース周辺の清掃・美化活動に当行行員及びその家族約 350 名が参加し、燃えるごみやビン、缶など合わせて 40 袋のゴミを回収しました。（平成 25 年 2 月 2 日）



環境への取り組み

「公益財団法人 愛媛の森林基金」へ寄付金を贈呈



愛媛県と公益財団法人愛媛の森林基金との間で活動を協定している「愛媛銀行 ecHo の森」の森林整備資金として、行員から「緑の募金」等で集めた募金を寄付しました。

(平成 24 年 12 月 27 日)

「石鎚山ヒルクライム大会」にボランティア参加

当行行員 42 名がボランティアとして参加し、立哨員として選手の安全を見守ったほか、大会終了後には清掃活動を行いました。

(平成 24 年 9 月 30 日)



「愛媛ecoアイデアコンテスト2012」表彰式開催

次世代を担う子どもたちに地球環境への意識を高めてもらおうと、「愛媛 eco アイデアコンテスト 2012」を開催しました。

今回は愛媛県内の小学生から標語での募集をしたところ、応募総数は 3,279 作品にのぼり、その中から 32 作品と 18 校が選ばれました。(平成 24 年 12 月 22 日)



入賞作品をエミフル松前内にあるボーチェ松前出張所に展示しました。

「愛媛銀行 ecHo の森」活動実施

当活動は「企業の森林づくり活動協定」に基づき環境保全の取り組みとして平成 21 年 2 月より実施しています。



新入行員を中心に約 50 名の行員が参加し、下草刈作業を実施しました。

(平成 24 年 7 月 7 日)

森林環境教育実施

「愛媛銀行 ecHo の森」において愛媛県と公益財団法人愛媛の森林基金、愛媛大学農学部との協力のもと、行員家族や地域の方々約 50 名が参加し、森林環境教育を実施しました。

目隠しをして森の中を散策し、班ごとに分かれてヒノキの間伐やシイタケの植菌、箸作り体験を行いました。

(平成 25 年 2 月 23 日)

間伐作業



箸作り体験



植菌



教育・文化・スポーツへの取り組み



愛媛銀行では、社会貢献活動への積極的な取り組みとして、職場体験学習や陸上部・卓球部・音楽部の活動等を通じた地域の教育・文化・スポーツの充実と振興に努めています。

教育への取り組み

愛媛銀行キャリア教育プログラム

学生向けキャリア教育として、「金融教育」「道徳教育」「環境教育」を三つの柱とし、これらをバランス良く学ぶことによって、生きる力を湧き起こさせる取り組みを行っていきたく考えています。

出前授業

小・中学生を対象とした金融教育のほか、夢を実現した愛媛銀行行員による講演や、愛媛県の卓球界で活躍している卓球部員による卓球教室など様々なカタチでの出前授業を実施しています。

松山市立雄新中学校 「雄新夢プロジェクト」へ講師派遣

松山市立雄新中学校で開催されたキャリア教育実習「雄新夢プロジェクト」の講師として当行行員も参加し、同行の1~3年生、約40名に対して銀行業務についての講義や、札勘体験等を行いました。(平成24年5月22日)



「バリバリ・ビジネスキッズ・プロジェクト2012」へ参加

今治地域地場産業振興センターで開かれた「バリバリビジネスキッズ・プロジェクト2012」へ当行行員が参加しました。

当日は小学生が「事業を始める...」というビジネス体験のため模擬会社を設立し、事業資金の調達などを通じて、銀行業務について理解を深めてもらいました。



(平成24年10月13日)

「知るぼると・キッズ体験学習講座」開催

愛媛県金融広報委員会(日本銀行松山支店)と連携して、夏休み期間中の小学生の親子を対象とした「知るぼると・キッズ体験学習講座」を開催しました。

(平成24年7月25日)



教育・文化・スポーツへの取り組み

職場体験学習

生徒さんを銀行に招き、実際の銀行の仕事を体験してもらうことで、金融への理解を深めてもらいました。

| | |
|------------------------|--------------|
| 平成 24 年 7 月 5 日 | 愛媛大学附属中学校 |
| 平成 24 年 7 月 12 日・13 日 | 松山市立小野中学校 |
| 平成 24 年 10 月 3 日 | 松山市立三津浜中学校 |
| 平成 24 年 11 月 1 日 | 愛媛県立立松山北高等学校 |
| 平成 24 年 11 月 14 日・15 日 | 松山市立南中学校 |
| 平成 24 年 11 月 15 日・16 日 | 松山市立鴨川中学校 |
| 平成 24 年 11 月 15 日・16 日 | 松山市立北中学校 |
| 平成 24 年 11 月 22 日 | 松山第一高等学院 |
| 平成 24 年 11 月 29 日・30 日 | 松山市立拓南中学校 |



その他の教育への取り組み

「児童生徒をまもり育てる日」活動協力

松山市教育委員会が主導する当活動は、取り組みを通じて子どもをまもり育てることの大切さを県民に啓発するもので、当行行員も積極的に活動協力を行っています。

(平成 24 年 4 月 9 日・7 月 5 日・11 月 5 日)



文化・スポーツへの取り組み

当行では、地域の文化・スポーツ振興を図るため、行員一人ひとりの参加協力と合わせた支援を行っています。

「第 36 回愛媛囲碁フェスティバル」開催

愛媛県内の囲碁の普及と文化振興のために、財団法人愛媛棋道協会と「愛媛囲碁フェスティバル」を毎年開催しています。

当日は招待した子ども棋士を含む 600 名の囲碁ファンで会場が埋め尽くされました。

午前の部では林 海峰名誉天元九段と愛媛県中学生準名人の宮内 泰明五段の三子局の対局が行われました。

午後の部では吉原由香里五段と知念かおり四段による女流プロ同士の華麗な戦いが繰り広げられました。(平成 24 年 5 月 27 日)



教育・文化・スポーツへの取り組み

「愛媛マンダリンパイレーツを応援する日」実施

平成 21 年度より地域のスポーツ振興と発展のために「愛媛マンダリンパイレーツを応援する日」を制定し、地元チームを積極的に応援しています。

当日は中山頭取から星野監督へ『愛媛県産米 300kg』を贈呈し、行員とその家族約 300 名が地元ファンと一緒に試合を盛り上げました。(平成 24 年 6 月 10 日)



「第 6 回愛媛子ども囲碁大会」開催

愛媛県内における囲碁の活性化と囲碁ファンの裾野拡大を目的として、愛媛県内の園児から中学生までの総勢 60 名参加のもと開催しました。(平成 25 年 3 月 10 日)



卓球部

「松前障がい者卓球大会」にて講習会を開催！

選手 2 名が参加者 80 名を前に競技実演や技術講習を行いました。(平成 24 年 8 月 12 日)



「卓球教室」開催！

卓球のおもしろさを通じ、子どもたちの体力増進や健全育成に役立ちたいとの思いから、毎年各種卓球教室を開催しています。



こどもの城卓球教室
(平成 24 年 12 月 9 日)

陸上部



「第 51 回愛媛マラソン」陸上部 創部初となる 3 名の選手が入賞！

第 2 位 井上選手(事務センター)
第 9 位 上選手(水産市場出張所)
第 10 位 早瀬選手(味生支店)



(平成 25 年 2 月 10 日)

ひめぎん音楽部「サウンドオアシス」

慰問演奏や各種イベントでの演奏を通じて、幅広い世代の方に癒しのメロディーを届けています。



社会福祉法人
「喜久寿」ウェルケア重信
(平成 24 年 4 月 30 日)



(有)コミュニティハウスひらた
(平成 24 年 6 月 23 日)

地域振興等への取り組み



愛媛銀行は、「ふるさとの発展に役立つ銀行」という経営理念のもと、地域振興につながる活動を展開しています。
愛・愛チャリティコンサート等の各種イベントの開催や協賛等を通じて、地域社会の活性化を応援する様々な活動に積極的に取り組んでいます。

地域振興

「お城下松山クリーンアップ活動」 落書き消しへ参加！

一般社団法人お城下松山が毎年実施している「落書き消し」活動に行員約 80 名が参加しました。

当日は塀やシャッターの落書きをキレイに落とし、松山市中心市街地の美化活動に努めました。(平成 24 年 8 月 4 日)



「第 47 回松山まつり野球拳おどり大会」準優勝！

松山の夏を熱く盛り上げるべく、ひめぎん連として総勢 100 名の行員が参加しました。

今年は応援団をテーマに、力強い踊りで観客を魅了しました。(平成 24 年 8 月 10 日)



「ひめぎんふるさと観守り隊」結成式および出発式実施

各支店の隊長と隊員や松山東署員など 80 名が参加し、出発宣言とともに本店北駐車場からバイク隊が出発しました。

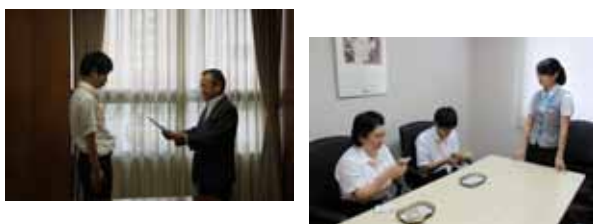
また、同日松山市役所において、安全で安心なまちづくりのための連携協定の締結に向けて、企業連携による「ふるさと観守り隊」ネットワーク構想案の提言を行いました。(平成 24 年 8 月 8 日)



「障がい者職業訓練支援」の実施

当行は、発達障がい者の就労・自立支援への積極的な取り組みを実施しており、電算センター・石井支店において障がい者職業訓練を実施しました。

(平成 24 年 9 月 13 日・14 日)



「松山・道後秋祭り」 ～愛媛銀行本店鉢合わせ～

当行本店東側駐車場の御旅所にて、毎年恒例の道後五町の大神輿によるかき比べや総練り等のパフォーマンスが行われました。集まった多くの観客の皆様にも大いに楽しんでいただき、盛大な秋祭りとなりました。(平成 24 年 10 月 7 日)



地域振興等への取り組み

久万高原町と指定金融機関事務取扱契約の締結

久万高原町と指定金融機関事務取扱契約を締結しました。指定金融機関制度における輪番制実施は、愛媛県内では宇和島市に次ぐもので、平成 24 年 10 月 1 日～平成 27 年 9 月 30 日までの 3 年間を事務取扱期間としています。(平成 24 年 10 月 1 日)



坊ちゃんランランランへ特別協賛

今年で 12 回目の開催となる「坊ちゃんランランラン」(マラソン大会)に特別協賛し、当日は本田頭取が開会式に出席し、車イスを贈呈しました。

(平成 24 年 12 月 8 日)



松山西署の実施する振り込み詐欺被害防止及び交通事故抑止アンダー60 広報活動への協力について

松山西警察署より依頼があり、年金支給日の ATM 利用者に対して振り込み詐欺防止等の呼びかけをするほか、広報チラシ・グッズ等の配布を行いました。

(平成 24 年 10 月 15 日)



「学校法人聖カタリナ学園聖カタリナ大学」、「松山東雲女子大学・松山東雲女子短期大学」と連携協力協定書の締結

地域産業の振興や教育・文化の発展等に対する貢献を目的とした連携協力協定を締結しました。

(平成 24 年 10 月 19 日・平成 24 年 11 月 21 日)

聖カタリナ大学との連携協力内容

- ・地域の活性化及び地域産業の振興に関すること
- ・教育・文化の発展及び健康の増進などに関すること
- ・人材育成に関すること
- ・産学連携に関すること



松山東雲女子大学・短期大学との連携協力内容

- ・地域の活性化及び地域産業の振興に関すること
- ・教育・文化の発展及に関すること
- ・人材育成に関すること
- ・地域づくりに関すること



愛媛県と共同で「自転車安全に楽しく乗るための教室」を開催!

自転車による交通事故の多い高校生を対象に、交通安全意識の向上とスポーツサイクル体験を通して自転車に乗る楽しさを知ってもらうことを目的として、自転車教室を開催しました。

(平成 24 年 12 月 8 日)



ひめぎんサイクリングクラブ誕生!

このたび当行にサイクリングクラブが創設されました!

各種サイクリングイベントに積極的に参加するほか、自転車マナーの向上並びに交通安全教室などを実施していきます!



地域振興等への取り組み

福島県へ被災動物救護支援ボランティアとして2名の行員を派遣！

被災地にて一時的に収容された動物の救護を支援するため、当行からも行員2名を福島県へ派遣しました。(平成24年11月7日~11月10日)



現地での活動の様子



写真:中村さん(末広町支店)

Q1. 現地ではどのような活動をしましたか？

お世話になった動物愛護センターには現在約300匹の犬や猫が保護されています。その多くは震災で飼主が仮設住宅に暮らしているために手放さざるを得なかったペットです。毎日、獣医師とボランティアとで協力し、掃除、散歩等の世話をしました。一匹ずつ病気をしていないか等気を配り、衛生面には特に注意していました。動物の数も多いため、作業は一日がかりで、ボランティアの協力が不可欠な現場だと感じました。

Q2. 活動の中で印象的だったこと、感想をお願いします。

一年以上も人から離れ、半ば野生ともいえる犬や猫は、突然飼い主と別れたことで深く心に傷を負い、人を恐れるものも数多くいます。命を繋ぐのが精一杯の動物たちが、ボランティアの方々と遊び、可愛がられることは唯一のストレス解消であり、人の温かさを思い出す時間です。動物たちの多くに、飼主がいるのに見れない現実があります。そのような事情のない愛媛県でも、無責任な飼主に見捨てられた犬や猫が処分される現実を考えると、やりきれない思いでした。無尽・相互扶助の精神を心に、愛媛銀行の代表として少しでも被災地の役に立てたのであれば幸いです。



写真:谷若さん(県庁支店)

動物愛護メッセンジャー育成講習会実施

行員の動物愛護への意識を高めるとともに、お客様にも普及啓発活動を行っていきけるよう、約50名の行員を対象に講習会を実施し、動物愛護センターの職員の方から講習を受けました。(平成24年9月22日)



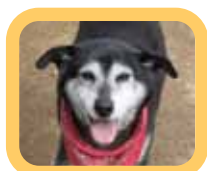
当行本店・研修所にて移動譲渡会開催

愛媛県動物愛護センターが毎月実施している移動譲渡会を本店(研修所)において開催しました。(平成24年10月13日)

愛媛県と愛媛県獣医師会と連携して福島被災犬の譲渡会を開催し、3頭の犬が新しい飼い主に引き取られました。(平成25年2月24日)

2頭のミックス犬が愛媛銀行に仲間入り！

平成23年10月に愛媛県と締結した「愛媛県動物愛護推進連携協定」に基づき、この度飼い主から2頭のミックス犬を引き取りました。現在、愛媛銀行恵原グラウンドで元気に過ごしています。(平成25年1月11日)



タローくん(兄)



モモちゃん(妹)

しろ・くろ通信



8月で1歳になり、立派な成犬になりました。最近では「待て」が出来るようになりました！

地域振興等への取り組み

「メイド・イン愛媛 2013～愛ある逸品ステーション～」開催

JR 池袋駅のメトロポリタンプラザ 1 階自由通路において、「メイド・イン愛媛 2013～愛ある逸品ステーション～」を開催し、約 10 万人の方に来場いただき、盛況な催しとなりました。(平成 25 年 1 月 16 日～18 日)



県内から柑橘、タオル、水産加工品、酒造などの企業 12 社が出展し、来場客への PR を行ったほか、首都圏バイヤーとの商談会が実施されました。

また、ゆるキャラグランプリで優勝した伊予観光大使の「バリィさん」や愛媛県イメージアップキャラクターの「みきゃん」が登場し、会場を盛り上げました。

「第 17 回愛・愛チャリティコンサート&オークション」開催



オープニング演奏「和楽 桜鳴座」

平成 25 年 1 月、毎年恒例の愛・愛チャリティが和太鼓グループ「和楽 桜鳴座」の演奏で華やかに開演しました。



第 1 部 コンサート

ひめぎん音楽部サウンドオアシス & 愛媛新聞社音楽部フェニックスによるコンサートでは、数々の名曲ナンバーを演奏し、約 400 名のお客様を魅了しました。



第 2 部 お楽しみオークション

お楽しみオークションでは、お取引先企業等からいただいた液晶テレビ等豪華商品 35 点がオークションにかけられ、会場は大いに盛り上がりました。(平成 25 年 1 月 12 日)

※収益金 471,536 円は全額ひめぎん CSR 倶楽部を通じて、環境・福祉・文化・スポーツ活動への助成等に活用されます。



地域振興等への取り組み

国際協力

「公益社団法人 日本キリスト教海外医療協力会」へ「使用済み切手」贈呈

公益社団法人 日本キリスト教海外医療協力会 (JOCS) へ、約 50kg の使用済み切手を贈呈しました。海外の医療事業に役立てていただくため、平成 20 年から実施しており、今回までの累計で約 115kg の使用済み切手を JOCS に送っています。
(平成 24 年 12 月 26 日)



使用済み切手の活用方法って？



使用済み切手は、1kgにつき約 1,000 円程度で換金され、バングラデシュ等に日本から医師を派遣する海外医療支援の資金となるなど、国際的な保健医療活動への支援金として活用されます。

「TABLE FOR TWO」活動 「世界食料デーキャンペーン 2012」に参加

特定非営利活動法人 TABLE FOR TWO international による、日本発の開発途上国の飢餓と先進国の肥満や生活習慣病の解消に取り組む社会貢献活動に参加しています。

10月16日の世界食料デーにあわせ、本店食堂におけるヘルシーメニューを増やすなどしています。

(平成 24 年 10 月 16 日)

~平成 24 年 11 月 30 日)

TABLE FOR TWO

全世界 67 億人の人口のうち、10 億人が飢えに喘ぐ一方で、10 億人が肥満など食に起因する生活習慣病に苦しんでいるという食の不均衡を解消するため、日本で創設された社会貢献活動です。



本店食堂において導入している当運動は、対象となるヘルシーメニューを購入すると 1 食につき 20 円が開発途上国の学校給食に寄附されます。



1 食あたり 680 ~ 800kcal に抑えられたヘルシー定食。野菜を多く含み、栄養バランスの取れていることが特色！